

つながり

北中学校 2 学年
第 1 1 号
令和 7 年 3 月 4 日

早いもので、もう年度末となりました。1年のまとめの時期であり、2学年にとってはあと少しで最上級生となる時期でもあります。先週は、実行委員と生徒会本部を中心に準備をすすめてきた3年生を送る会が開かれました。3年生の笑顔、2年生の充実感溢れる表情が印象的でした。当日は練習以上のパフォーマンスを見せ、潜在能力の高さを感じました。

2学年として、卒業式後からは修学旅行に向けた準備を始める予定です。実りある修学旅行となるように進めていきます。修了式まであと一月となりました。最後までどうぞよろしく願いいたします。

学年主任 森田 伊織

～志望校を決定するには？～

週日、「あなたが担任だったらどうする？」というテーマで進路学習を行いました。架空で設定された生徒の実力、進路に対する気持ち、高校の合格基準値などを基に、「学力」という観点から高校の志望校決定について考えました。また、授業の後半には「学力以外にも必要だと思われる観点はどのようなことがあるか」を話し合いました。生徒の皆さんにとって、大変身近なテーマだったことと思います。どのような学びがあったでしょうか？また、どのような感想を持ったのでしょうか？可能な範囲で教えてもらいました。

2年1組 真行寺勇斗

総合の進路学習の授業で、自分が担任だった場合を考えました。学力、学校の景観、距離などの色々な面で考えないといけないことを知りました。これからの進路選択は、慎重に、自分に合った高校を選びたいと思います。

2年1組 石井晃来

授業では、4人の生徒の進路希望調査資料を基に、自分が担任だったらこの4人にどのようなアドバイスをするかを考えました。志望校を、学力という観点と、本人の気持ちを考えてアドバイスするときに、良い点と改善点だけでなく、高校入学後のことまで含めてアドバイスしなければいけない難しさを感じました。僕たちは入試まで1年をきり、アドバイスされる立場になります。その時のことを想像できる授業でした。「希望通りでいこう」と言ってもらえるように、今から学習面、生活面ともに頑張っていこうと思います。

2年1組 粟飯原海紗

先生という、いつもとは違う視点・立場から進路を考えてみたら、普段は気づかないような発見がありました。通学にかかる時間や部活動、学力などの様々な観点から、いろいろな高校を調べ、自分に1番合った高校を選ぶことが大切だと感じました。進路選択は自分にとってとても大きい決断なので、しっかり考えながら決めていきたいです。

2年2組 加瀬太智

学力で高校を決めることも良いけれど、高校に行けたとして、何がしたいかをよく考えて決めることもひとつだと思いました。

2年2組 水崎美優

自分に合った高校を見つけ、どのような高校かをよく知り、よく理解することが大切だと思いました。自分の長所、自分の短所を知ることは、高校に行くために必要だと思いました。

2年2組 三田茉凜

今回の学習を通して、高校選びは学力だけでなく、入学後の生活や将来を考えることが大切だと改めて感じました。また、志望校を多めに考えることで、柔軟に対応できると学びました。さらに、クラスメイトの意見を聞く中で、進路の考え方には様々な視点があることに気づき、自分の選択肢を広げることの大切さを実感しました。

その後の進路学習では、1～2年次の評定や特別活動の記録、自己表現を、おおまかに数値化しました。その数値を基に、近隣の高校に志願することを想定した場合、学力検査や3年次の評定でどれくらいの点数を目指せば良いのか確認することができました。興味のある私立・公立高校について調べ学習も適宜行っています。